住宅	ᇔ	ሴ ን ሉ ፡	な亜ナ	· ## c	10年
生七	CX 19	ミルツ	シ安々	人理!	士書

(P1)

<	基本情報>		·6-4-H =	•					٧.	- /											
	被保険者番号			年歯	冷 歳	生年月日	明治 大正 昭和	年月	日 性別	口男	□女			現地確認日	平成	年	月日	作成日	平成	年月	В
利	被保険者			要介	↑護認定	要支援			要介護				作	所属事業所							
利用者	氏名			(該	当にO)	1 • 2		1 • 2	· 3 ·	4 •	5		成者	資格 (作成者が介護支援専門 員でないとき)							
	住所													氏名							
	12771													連絡先							
保险	確認日	平成	年 月																		
険者	氏 名			—— 価																	
<:	^総 合的状況	!>																			
7	例えば、移動や立上がり、姿勢保持といった生活動作に関する 身体状況を記入する。 屋内及び屋外での移動方法(自立歩行・つたい歩き・介護歩 行・歩行器利用など)を記入する。									福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定 改修前 改修後 ●車いす ●特殊寝台 ●床ずれ防止用 ●体位変換器 へ体位変換器 ルる福祉用具の利用状 ルる福祉用具の利用状 ルる確認する。											
	介護状	況				家族の状	沈、主	な介護者	を含む介	護状況を	記述する) ₀						●手すり ●スロープ ●歩行器 ●歩行補助つえ ●認知症老人後			
	住宅改修に					住宅改修 ど、日常 一希望して	生活をと	どのように	変えたい	と思って	いるのか							●移動用リフト ●腰掛便座 ●特殊尿器 ●入浴補助用具 ●簡易浴槽			
	用者等はE をどう変え <i>t</i>																	·			
																		- -			

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善をしようと	② ①の具体的な困難な状況(・なので ・・・で困っている)を記入してください		④ 改修項目(改修箇所)
排泄	□ トイレまでの移動 □ トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) □ 使器からの立ち座り(移乗を含む) □ 衣服の着脱 □ が泄時の姿勢保持 □ が での移動 見状の改善を必要とす る動作についてレ点 テェックする。 今回改修の対象でない □ いたいでは	生活動作で困っていること、問題点につい	□ できなかったことをできる ようにする □ 転倒等の防止、安全の確保 □ 動作の容易性の確保 □ 利用者の精神的負担や 不安の軽減 □ 介護者の負担の・ こできなかったことをでき ようにする ①②を記入し、現状の問題点を踏まえてた上で、改 □ 転倒等の 善目的の項目をチェックする。各行為の困難事項を □ 動作の容 □ 動作の容 □ 動作の容 □ 利用者の 針を記述する。	・様々な角度から検討し、決定された改修内容の項目がチェックし、 ・詳細な内容を記述する。
	□ 出入口までの屋内移動 □ 上がりかまちの昇降 □ 車いす等、装具の着脱 □ 履物の着脱 □ 出入口の出入 (扉の開閉を含む) □ 出入口から敷地外までの 屋外移動	クが必要だが、理由書では改善しようとする行為に限定したコメントでよい。 ・生活のどの場面、どの動作が利用者・介助者に	□ ↑護者の □ その他(てもよい。「つかまれる所を」「立ち上がりの支えを」などの表	・改修箇所は、場所だけではなく 「手すり」なら、「便器横壁面」等そ の取付箇所まで記述する。
その他の活動		各行為の欄に重複して記入する必要はない。	 できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他((